

報道関係者各位

アートフェア東京2018
”Art is Life”をテーマに掲げ、キービジュアル公開
過去最多となる全出展者を発表

一般社団法人 アート東京は、日本最大級の国際的なアート見本市「アートフェア東京 2018」(2018年3月8日～11日開催)のテーマ及び、キービジュアル、そして出展者を発表します。

今回のテーマは“Art is Life”。2005年の開催から13回目を迎える「アートフェア東京」は、より世界へ日本のアートシーンを発信するアートマーケットのプラットフォームとして発展し、存在感を示していくため、「アートフェア東京ロゴ」を新たにデザインしました。その新しいロゴと共に本テーマを表現するキービジュアルを公開します。そして、過去最多の出展数となる「ギャラリーズ」「プロジェクト」の全出展者を発表します。

テーマ“Art is Life”を掲げ、キービジュアルを公開

アートフェア東京(以下AFT)は、多彩なジャンルのアートが一堂に集まるだけでなく、ファッションや音楽、テクノロジーなど異なる産業と結びつき、様々な入り口を介してアートの領域を広げてきました。

「AFT2018」では“Art is Life”をテーマに掲げます。アートを通してみると、さまざまな民族、職業、立場の人々が、領域を互いに理解しあい、価値を共有することができます。一人ひとりが、日々の生活の中にアートがあることの楽しさを実感し、気づいたとき、「皆がアートとともに生活している」— そんな未来を描き「AFT2018」がその入り口になればと願います。

“Art is Life”を表現するキービジュアルのデザインを手がけたのは、デザイナーでアーティストデュオ“Nerhol”としても活躍する田中義久氏。

AFT2018が、関わるヒト、モノ、コトと一体となり、陰となつて支えていけるような存在になることをロゴと共に表しました。白を基調としたイメージで、それぞれが歩んできた自身の色を想像してほしいという思いを込め、集約される言葉“Art is Life”で結んでいます。

ART FAIR TOKYO 2018
東京国際フォーラム HALL E MARCH 9 FRI—11 SUN, 2018

アートフェア東京は、多彩なジャンルのアートだけでなく、ファッションや音楽、テクノロジーなど異なる産業と結びつき、様々な入り口を介してアートの領域を広げてきました。今年、アートフェア東京「Art is Life」をテーマに掲げ、過去最多となる全出展者を発表します。今回のテーマは“Art is Life”。2005年の開催から13回目を迎える「アートフェア東京」は、より世界へ日本のアートシーンを発信するアートマーケットのプラットフォームとして発展し、存在感を示していくため、「アートフェア東京ロゴ」を新たにデザインしました。その新しいロゴと共に本テーマを表現するキービジュアルを公開します。そして、過去最多の出展数となる「ギャラリーズ」「プロジェクト」の全出展者を発表します。

アートフェア東京(以下AFT)は、多彩なジャンルのアートが一堂に集まるだけでなく、ファッションや音楽、テクノロジーなど異なる産業と結びつき、様々な入り口を介してアートの領域を広げてきました。今年、アートフェア東京「Art is Life」をテーマに掲げ、過去最多となる全出展者を発表します。今回のテーマは“Art is Life”。2005年の開催から13回目を迎える「アートフェア東京」は、より世界へ日本のアートシーンを発信するアートマーケットのプラットフォームとして発展し、存在感を示していくため、「アートフェア東京ロゴ」を新たにデザインしました。その新しいロゴと共に本テーマを表現するキービジュアルを公開します。そして、過去最多の出展数となる「ギャラリーズ」「プロジェクト」の全出展者を発表します。

「AFT2018」では“Art is Life”をテーマに掲げます。アートを通してみると、さまざまな民族、職業、立場の人々が、領域を互いに理解しあい、価値を共有することができます。一人ひとりが、日々の生活の中にアートがあることの楽しさを実感し、気づいたとき、「皆がアートとともに生活している」— そんな未来を描き「AFT2018」がその入り口になればと願います。

“Art is Life”を表現するキービジュアルのデザインを手がけたのは、デザイナーでアーティストデュオ“Nerhol”としても活躍する田中義久氏。

AFT2018が、関わるヒト、モノ、コトと一体となり、陰となつて支えていけるような存在になることをロゴと共に表しました。白を基調としたイメージで、それぞれが歩んできた自身の色を想像してほしいという思いを込め、集約される言葉“Art is Life”で結んでいます。

ART IS LIFE



「ギャラリーズ」「プロジェクト」過去最多数となる全出展者を発表

アートフェア東京（以下 AFT）の特徴である、古美術、工芸、日本画、近代美術、現代アートまで様々なジャンルの作品が集まる「ギャラリーズ」と、気鋭の作家の個展で展開する「プロジェクト」を合わせ、全 164 軒の出展が決定しました。「ギャラリーズ」は、前年より拡大したブース展示で、これまで以上に、見応えのある展示となります。

日本の美意識の根底を形作っている古美術も充実。さらに、日本美術史の中で華やかに発展した近代美術、日本の確かな技巧で魅せる工芸、グローバルに結びつく現代社会の多様性を取り上げる現代美術などの各ジャンルのギャラリーが、国内外から出展します。多彩で質の高い日本のアートを包含するアートマーケットのプラットフォーム「AFT2018」で日本のアートシーンの今を感じる「ギャラリーズ」各出展者のディレクションをご堪能ください。

そして、「プロジェクト」は、個展形式で作家を紹介するセクションです。これから国内外のアートシーンで活躍が期待される若手を中心に、11 軒の現代アートギャラリーが出展します。

※ 出展者リスト：次頁参照

出 展 数 : 164 軒 (国内 146 軒、海外 18 軒)

参 加 都 市 : 国内 15 都市、海外 14 都市 (支店含む)

国 内 : 福岡/岐阜/金沢/軽井沢/神戸/京都/松山/三島/名古屋/奈良/大阪/札幌/高崎
東京/富山

海 外 : 北京/テグ/香港/ロンドン/マンダリン/マニラ/メキシコシティ/ニューヨーク/パリ
ソウル/シンガポール/台北/台中/高雄 (支店含む)

ギャラリーズ : 153 軒

プロジェクト : 11 軒

初 出 展 : 29 軒

●初出展 (ギャラリーズ)

313 ART PROJECT、Beyond Gallery、Big and Small Art Co.、Bosco Hong、
CAI 現代芸術研究所/CAI02、THE CLUB、エモン・フォトギャラリー、八犬堂ギャラリー、花田美術、
芳山堂、KOSAKU KANECHIKA、清アートスペース、米近、小西大閑堂、Lucie Chang Fine Arts、
ART MON ZEN KYOTO Fine Arts by 中西松豊軒、大塚美術、OVER THE INFLUENCE、PERROTIN、Qing Art Gallery、
谷松屋 戸田商店、USPACE GALLERY、X Espacio、GALLERY ZERO

●初出展 (プロジェクト)

COMBINE/BAMI gallery、Gallery 花影抄、Yutaka Kikutake Gallery、Nii Fine Arts、
スプラウト・キュレーション

(以上、アルファベット順)



アートフェア東京2018 出展ギャラリー一覧

ギャラリーズ

ギャラリー名	都市	ギャラリー名	都市
A 313 ART PROJECT	ソウル	N 名古屋画廊	名古屋
アンドーギャラリー	東京	中長小西	東京
ギャラリーアンザイ	東京	アート・コレクション中野	名古屋
青山 目黒	東京	古美術 奈々八	東京
Artglorieux GALLERY OF TOKYO	東京	靖雅堂 夏目美術店	東京
アサクサ	東京	日動コンテンポラリーアート	東京
B Beyond Gallery	台北	日動画廊	東京/福岡/軽井沢/パリ/台北
Big and Small Art Co.	マンダリン		
ボヘミアンズ・ギルド	東京	NODA CONTEMPORARY	名古屋
Bosco Hong	香港	NUKAGA GALLERY	東京/大阪/ロンドン
galerie bruno massa	パリ	ギャラリーオリム	東京
C CAI現代美術研究所/CAIQ2	札幌	大塚美術	東京
ギャラリーセラ	東京	Gallery OUT of PLACE	奈良/東京
THE CLUB	東京	OVER THE INFLUENCE	香港
salon cojica	札幌	P PERROTIN	パリ/ニューヨーク/香港/ソウル/東京
Galleria Col	大阪		
Gallery Art Composition	東京	Photo Project—curated by Toshio Shimizu. MITSUKOSHI	東京
D 画廊 大千	大阪		
大聖寺屋	東京	ポーラ美術振興財団	東京
ギャラリードゥポワゾン	東京	Q Qing Art Gallery	台北
E GALLERY エクリュの森	三島	R ギャラリー麟	東京
ギャラリーそぎぬ	岐阜	rin art association	高崎
永善堂画廊	東京	S 彩風堂画廊	東京
エモン・フォトギャラリー	東京	SAKURADO FINE ARTS	東京
Eugene Gallery	ソウル	三楽洞	東京
F FUMA Contemporary Tokyo 文京アート	東京	サテライト・アート・ラボ	東京
G 銀座 黒田陶苑	東京	SCAI THE BATH-HOUSE	東京
ギャラリー玉英	東京	晴山画廊	東京
H 八犬堂ギャラリー	東京	SH ART PROJECT	東京
花田美術	東京	しぶや黒田陶苑	東京
H-art Beat Gallery	東京	至峰堂画廊	東京/大阪
ギャラリー・ハシモト	東京	MISA SHIN GALLERY	東京
鳩ノ森美術	東京	新生堂	東京
ギャラリー広田美術	東京	Orient Occident / 祥雲	東京/ニューヨーク
宝満堂	東京	シュゴアーツ	東京
芳山堂	東京	秋華洞	東京
I 伊万里美術店	松山	SHUMOKU GALLERY	名古屋
imura art gallery	京都	春風洞画廊	東京
ギャラリー インカーブ 京都	京都	麟生画廊	東京
Yoshiaki Inoue Gallery	大阪	現代美術 絆居	京都
井上オリエンタルアート	東京	ギャラリー・セントアイブス	東京
Gallery Iritum	テグ/東京	Galerie Stephanie	マニラ
アルテクラシカ by 石黒ギャラリー	東京	Gallery Suchi	東京
石黒商店	金沢	角匠	東京
タカ・イシイギャラリー	東京/ニューヨーク	鈴木美術画廊	東京
J JPS GALLERY Hong Kong	香港	t.gallery	東京
K KAMIYA ART	東京	大雅堂	京都
金沢市工芸協会	金沢	たけだ美術	東京
金沢卯辰山工芸工房	金沢	ケンジタキギャラリー	名古屋/東京
KOSAKU KANECHIKA	東京	ギャルリ-なめなが	東京/パリ/大阪
川田画廊	神戸	美術工芸 丹中	大阪
清アートスペース	東京	GALLERY TARGET	東京
小林画廊	東京	画廊たづ	京都/名古屋
ギャラリーこちゅうきよ	東京	帝塚山画廊	大阪
GALLERY小暮	東京/ニューヨーク	谷松屋 戸田商店	大阪
米近	名古屋	Gallery Togetisha	東京
小宮山書店	東京	東邦アート	東京
小西大開堂	東京	ときの忘れもの	東京
小山登美夫ギャラリー	東京	東京画廊+BTAP	東京/北京
GALLERY KUGO	富山	ザ・トルマンコレクション	東京/ニューヨーク
画廊くにまつ青山	東京	ギャラリー戸村	東京/ソウル
去来	東京	富山ガラス工房	富山
L Lucie Chang Fine Arts	香港	ギャラリー橋	東京
利麓アーツコレクション	東京	gallery UG	東京
LYYF Visual Art Center	北京	ART UNDERGROUND	マニラ
M Gallery M	富山	浦上善穹堂	東京
前坂碑天堂	東京/大阪	URANO	東京
丸栄堂	東京	USPACE GALLERY	台北
龍山龍泉堂	東京	渡邊三方堂	東京
Art meets life by SEIBU-SOGO	東京	X X Espacio	メキシコシティ
みんなのギャラリー	東京	Y 館・游彩	東京
水戸忠交易	東京	ギャラリーヤマキファインアート	神戸
古美術宮下	東京	柳ヶ瀬画廊	岐阜
みぞえ画廊	福岡/東京	YURI ARTS	台北/台中/高雄
ミヅマアートギャラリー	東京/シンガポール	万画廊	東京
ART MON ZEN KYOTO Fine Arts by 中西松登軒	京都	Yoshimi Arts	大阪
GALLERY 門馬	札幌	Y's Gallery	東京
村越画廊	東京	Z GALLERY ZERO	大阪

プロジェクト

ギャラリー名	都市	ギャラリー名	都市
C COMBINE/BAMI gallery	京都	O Satoko Oe Contemporary	東京
H Gallery花影抄	東京	S Takashi Somemiya Gallery	東京
I アイランド	東京	T スプラウト・キュレーション	東京
K KAYOKUYUKI	東京		
Yutaka Kikutake Gallery	東京		
N nap gallery	東京		

一般社団法人アート東京 広報担当：墨屋（スミヤ）／島田（シマダ）／李（リ）

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階

TEL: +81-(0)3-5797-7912 / FAX: +81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com



アートフェア東京 2018

[開催概要]

主催：一般社団法人 アート東京 / 株式会社 テレビ東京 / 株式会社 BSジャパン

企画内容：国内外コマースギャラリーによる美術品の展示及び販売

開催日程：2018年3月8日(木)～3月11日(日) 4日間 (最終入場は各日終了30分前)

プレスビュー	3月8日(木)	13:00-14:00
プライベートビュー	3月8日(木)	14:00-16:00
ベルニサーージュ	3月8日(木)	16:00-20:00
パブリックビュー	3月9日(金)	11:00-20:00
	3月10日(土)	11:00-20:00
	3月11日(日)	11:00-17:00

※時間は全て予定

会場：東京国際フォーラム・ホールE(東京都千代田区丸の内3-5-1)

[JR・地下鉄 有楽町駅]徒歩約1分/[JR 東京駅(京葉線)]徒歩約5分

入場料：前売り券/1DAYパスポート引換券 3,000円(税込)

当日券 /1DAYパスポート 3,500円(税込) (予定)

(小学生以下は、大人同伴の場合に限り入場無料)

ホームページ：<http://artfairtokyo.com>

問い合わせ 一般社団法人 アート東京 〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階

Tel. 03-5797-7912/Fax. 03-5797-7913/E-mail: info@artfairtokyo.com

アートフェア東京(AFT)とは

アートフェア東京は、毎年春に東京で開催されている国内最大級の国際的なアート見本市。国内外の厳選されたギャラリーが出展し、古美術・工芸から、日本画・近代美術・現代アートまで、幅広いジャンルの作品が展示・販売される。会期中は、歴史に紐づいた日本のアートを発信するだけでなく、東京のアートシーンやマーケットの“今”を伝える企画展示、関連するシンポジウムやパーティーを都内各所で開催する。国際的で多様なアートマーケットのプラットフォームであるアートフェア東京は、アートファンやアート関係者のみならず、各国大使、行政関係者、経済界の主要な人々の情報交換・社交の場として、多くの来場者が訪れる。(2017年実績:57,800人)